

第六学年〇組 体育科学習指導案

指導者 前原 秀明

単 元 ゾーンソフトバレーボール

指導観

- 本学級の子供たちは、飛んできたボールの正面に移動し、片手や両手ではじいて相手コートに返球したりキャッチしたりすることができるようになってきている。そこで、自立的な集団運営ができるようになり、レシーブ、トス、アタックの連携プレイの動きを身に付けることができるようになるこの期に本単元を取り上げる。そして、攻撃に繋がる位置に素早く移動したり、ねらった場所に強く打ち返したりするチームの連携プレイができるようにする。このことは、ボール操作とボールを持たないときの動きを高める子供を育てる上からも意義深い。
- 本単元に関しては、第四学年でボールを床に打ち付けてパスをしたり、相手コートに返球したりするネット型ゲームを学習してきている。本単元では、これらの上に立って、相手のコートにサーブを打ち入れたり、飛んできたボールを操作しやすい場所に素早く移動して高いトスを上げて相手のコートに強く打ち返したりすることができるようにする。このことは、中学校第一学年のボール操作や素早く定位置に戻る動きによって、空いた場所の攻防で得点を競い合うネット型ゲームの学習へと発展していく。
- 本単元の指導にあたっては、コートを中心からサーブを打ち入れたり、ボールの方向に素早く移動して味方にトスを上げたり、相手コートの中央に強く打ち返したりすることができるようにする。特に本時指導にあたっては、まず、導入段階では、コート中央に高得点ゾーンがあることを知り、強く打ち返して得点するめあてをつかむことができるようにする。次に、展開段階では、コート中央に高得点ゾーンがある高いネットでゲームを行い、ボールを繋いで、相手コートに強く打ち返すことができるようにする。最後に、終末段階では、できるようになったことや友達の動きの良さを発表して、身に付けた動きの高まりを実感することができるようにする。

目標

- (1) サーブを打ち入れたり、ボールの落下地点に向かって素早く移動して味方が捕りやすい高く正確なトスを上げたり、両手や片手で相手コートに打ち返すチームによる攻撃や守備の動きを身に付けることができるようにする。
- (2) コートにボールを落として得点するためにボールを打ち返す位置やチームの動きを伝え、自分やチームのレシーブ、トス、アタックの役割やボールを落とさず打ち返す作戦やルールを考えたり、判断したりできるようにする。
- (3) チームで連携して相手コートに打ち返し得点することに関心をもち、意欲的にボール操作やボールを持たない動きについて仲間の考えを受け入れ、選択した規則を守ったり、安全に気をつけて助け合ったりする態度を育てる。

計画（7時間）

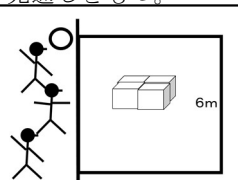
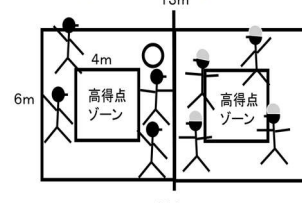
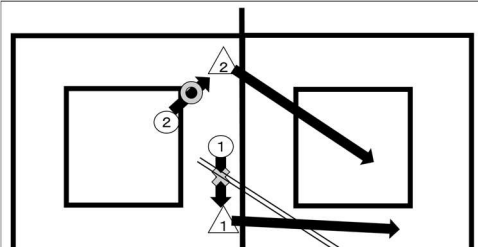
- 1 低いネットでゲームをし、相手のコートにボールを落として勝ちたいという目的をもたせる。—————1
- 2 全員が活躍するルールを選んでゲームをし、連携して打ち返す動きを身に付けさせる。—————3
 - (1) 低いネットでゲームをし、連携して打ち返す動きを高めさせる。-----①
 - (2) コート内4人で中央に高得点ゾーンがあるゲームをし、中央に強く打ち返す動きを高めさせる。----①本時
 - (3) 高いネットで周りに高得点ゾーンがあるゲームをし、前後左右に打ち返す動きを高めさせる。-----①
- 3 コートを選んでレシーブ、トス、打ち返しを考えながらゲームをし、動きを高めさせる。—————2
- 4 「ゾーンソフトバレーボール」をし、身に付けた動きの高まりを実感させる。—————1

本時 令和2年5月〇日（〇曜日） 2校時 体育館において

- 主眼 1 ネット近くの味方が受け取りやすいように体の正面にレシーブし、受け取った味方が陣地のネット近くに落下するように高く上げ、片手や両手で相手コートの中央付近に強いボールを打ち返すことができるようにする。
- 2 コートの中央に高得点ゾーンがあるゲームにおいて、ボールの落下点や味方に繋ぐボールの高さに着目して、レシーブしてアタックしやすい位置にトスを上げ強くアタックする作戦を話し合うことができるようにする。

準備 中央に高得点があるコート、170cmのネット、ソフトバレーボール、ビブス、流れ図、記録用紙、得点板

過程

段階	学習活動と予想される子供の反応	教師の具体的な支援
導入	<p>1 中央に高得点ゾーンがありネットが高いソフトバレーボールの行い方を知り、返球して得点するめあてについて話し合う。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・人数 3人 ・高得点ゾーンなし </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・人数 4人 ・中央高得点ゾーン </div> </div> <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;">中央に強く打って高得点ゾーンに落としたい。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px;">ボールをつないで、中央に強く打ち返すことができるようになろう。</p>	<p>○必要な動きの違いに気付かせるために、前時と本時のルールを比較する掲示物を提示する。</p>
展開	<p>2 中央的当てゲームをし、ボールをつないで中央に強く打ち返すことができるようになる。</p> <p>(1) 的に向かって打ち返す練習をし、高いトスをネットの近くに上げると強く打ち返しやすいという見通しをもつ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・後ろからレシーブ ・ネット付近にトス ・的に向かってアタック ・ネットの高さを徐々に上げていく  </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>強く打ちやすいように高いボールを上げる。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>ネットの近くに落ちるようにトスする。</p> </div> </div> <p>(2) 4人で高得点ゾーンが中央にあるコートでゲームをし、高いトスを上げて強く打ち返す動きを身に付ける。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">中央的当てゲームの振り返り</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>トスしやすくレシーブして、ネット近くに高いボールを上げるとアタックしやすそう。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【中央高得点ゾーン、ネットが高いコートでゲーム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コート中央高得点ゾーン 3点 ・コート内に 4人 ・1 1点とったら勝ち ・相手コート内に落ちたら 1点 ・陣地外にボールが落ちたら 1点  </div>	<p>○アタック以外の二人にも役割があることに気付かせるために、「強く打ち返すためにはレシーブとトスはどんなボールを上げるといいですか。」と発問する。</p> <p>○中央に強く打ち返すためのチームの動きを振り返らせるために、トスした位置とボールの高さを記録するプリントを準備する。</p>
終末	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>体の正面にレシーブして、ネット近くに高いトスを上げるとアタックしやすい。</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>体の正面にレシーブして、ネット近くに高くトスを上げると、相手コートの中央に強く打ち返すことができた。</p> </div> <p>3 できるようになったことや友達の動きの良さを発表し、身に付けた動きの良さを実感する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲームの振り返り ・課題解決の振り返り </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>助言してもらって強く打ち返すことができた。</p> </div> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">  <ul style="list-style-type: none"> ・○トスを上げた位置 ・△アタックを打った位置 ・●高得点ゾーンに入らなかったら二重線 ⊗ 低いトス ◎ 高いトス </div> <p>○ネットの近くに高く上げて相手コートの中央に打ち返すことができたことを実感させるために、記録プリントを振り返る時間を設定する。</p>